

# しまねの河川と海岸だより

令和4年11月号

発行：島根県土木部河川課

## 〔目次〕

- ◆ 命と生活を守る新国土づくり研究会（11 県知事会）が開催されました 河川課 企画調査 G
- ◆ 令和4年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」の審査結果について 砂防課
- ◆ 津和野町立日原小学校で出前講座を実施しました！ 河川課 河川開発室



【新型コロナウイルス感染拡大防止のため】  
・3密（密閉空間・密集場所・密接場面）  
を避けましょう！



# 命と生活を守る新国土づくり研究会（11 県知事会）が開催されました ～令和4年11月10日～

## 河川課企画調査グループ

全国 11 県の知事により構成する「命と生活（くらし）を守る新国土づくり研究会」が 11 月 10 日に Web 会議形式により開催されました。

この研究会は、洪水、土砂災害等から人命・財産を守り、安全で安心して暮らせる国土をつくること等を目的として、平成 6 年 9 月に発足し、今年度で 26 回目の開催となります。

研究会では、会長である広島県湯崎知事の開会挨拶、来賓の古川国土交通大臣政務官の挨拶の後、「防災・減災、国土強靱化のための 5 か年加速化対策」により、防災・減災、国土強靱化の取組の加速化・深化を図ることや、あらゆる関係者が協働して流域全体で行う「流域治水」の実効性を高めるため、流域治水関連法案に基づく対策を推進することなどについて提言しました。

その後、「気候変動による水災害リスクの増大に対応した防災・減災対策に向けて ～流域全体で水災害に立ち向かう『流域治水』の本格的実践～」をテーマに、出席した各県知事、副知事等が意見発表を行い、岡村水管理・国土保全局長からは、令和 4 年台風第 14 号、第 15 号による被害状況や「防災・減災、国土強靱化のための 3 か年緊急対策、5 か年加速化対策」等で実施した河道掘削やダム の 事前放流の取り組みによる治水効果の説明、「流域治水」などの最近の話題について紹介がありました。



提言書手交



島根県 松尾副知事

意見発表では松尾副知事が、気候変動の影響による水災害リスクの増大に備えるためにも、「流域治水」の取り組みを推進する必要があり、国には治水関係予算の確保と配分及び制度的な支援を訴えました。

### 【11 県の構成】

岩手県、埼玉県、富山県、福井県、岐阜県、兵庫県、島根県、広島県、徳島県、長崎県、鹿児島県（※下線は、知事・副知事等が出席した県）

# 令和4年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」の審査結果について

砂防課

島根県と国土交通省では、次代を担う小・中学生の皆さんに土砂災害及びその防止についての理解と関心を深めていただくため、毎年「土砂災害防止に関する絵画・作文」の募集を行っています。

今年度も6月1日から9月15日まで「土砂災害及びその防止対策に関係するもの」をテーマに募集をしたところ、8校から10点の応募をいただきました。

応募作品は、土砂災害がなくなっほしいという思いや、日頃の心構えの大切さを訴える力作ぞろいでした。

県審査会の結果、下記のとおり5点の入賞・入選を決定しました。入賞・入選された皆さんには、学校を通じて砂防課長から賞状、全国治水砂防協会島根県支部から副賞として図書カードを贈呈しました。

また、最優秀作品は、国土交通省で11月～来年1月末に実施される中央審査会に出品しています。

入賞・入選されたみなさん、誠におめでとうございます。

来年6月の土砂災害防止月間には、優秀作品を商業施設で展示する予定にしていますので是非ご覧ください。



最優秀賞 隠岐の島町立都万小学校  
5年 安部 柑菜さん

## 絵画の部 (小学校)

最優秀賞	隠岐の島町立都万小学校	5年	安部 柑菜
入選	安来市立井尻小学校	6年	塚田 心南

## 絵画の部 (中学校)

優秀賞	松江市立第二中学校	2年	穴倉 有紀
-----	-----------	----	-------

## 作文の部 (小学校)

優秀賞	出雲市立大津小学校	6年	松村 葉歩
入選	松江市立川津小学校	6年	大坂 彩葉

# 津和野町立日原小学校で出前講座を実施しました！

河川課河川開発室

令和4年10月6日（木）に、津和野町立日原小学校で出前講座を実施しました。

日原小学校4年生が高津川について調べる中で、『なぜ高津川には、ダムがないのか？』と疑問に思われ、オファーを受けた河川課職員が説明に伺いました。



授業では、県内にあるダムの数や島根県で起きた水害の様子を紹介。また、ダムを建設する目的や、高津川の状況などについて説明し、高津川にダムがない理由を説明しました。

後半には、『災害』に関する防災意識を高めていただくため、大雨時の情報収集の方法や事前準備、避難訓練の重要性について説明しました。



授業風景



授業風景

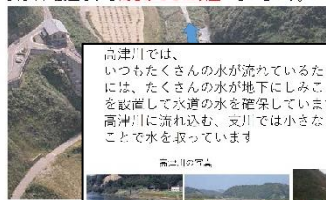


授業の振り返り

## なぜ、高津川にはダムがないのか？

ダムってなに？

ダムとは川の水をせき止めて水を貯める、または水を取るために設置される高さが15m以上のものをいう。



高津川では、いつもたくさん水が流れているため、川のまわりには、たくさん水が地下にしみこんでいて、井戸を設置して水道の水を確保しています。高津川に流れ込む、支流では小さな「せき」を作ることによって水を取っています。



説明資料

最後には、授業の振り返りをしていただき、有意義な授業となりました。

今後も、ダムについて理解を深めてもらうため出前講座や見学会を実施していきます！

## 【編集後記】 河川課 企画調査グループ 廣瀬

今月は「命と生活を守る新国土づくり研究会」について掲載していますが、この研究会は、構成団体の11県が議論した施策等を国に提言することを目的に開催しています。今年度は「流域治水」の実効性を高めることなどが議論されました。「流域治水」とは、流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う治水対策のことです。島根県においても、過去幾多の大雨災害が発生しており、「流域治水」への取り組みが重要と感じました。

島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込みますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ



河川課 トップページ

<https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/>

河川課 しまねの河川と海岸だよりHP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>



出前講座申し込みHP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/demae/shimanedemaekouza/>

島根県水防情報システム：川の水位・雨量情報や監視カメラが見られます。

PC版 URL：<https://www.suibou-shimane.jp/pc>

スマホ URL：<https://www.suibou-shimane.jp/s>

携帯版 URL：<https://www.suibou-shimane.jp/m>



川の水位情報（危機管理型水位計）：洪水時の川の水位が見られます。

PC・スマホ共通 URL：<https://k.river.go.jp/>

スマホ版



携帯版

